



営農タイムリー！



防除所ニュース

2024年4月5日発行

★タバココナジラミバイオタイプQ幼虫の 殺虫剤感受性検定の結果について★

京都府病害虫防除所より、

防除所ニュース 令和6年 第1号が発表されました。 (抜粋)

★タバココナジラミバイオタイプQ幼虫の 殺虫剤感受性検定の結果について★

府内の施設野菜類において、**タバココナジラミ**の多発が問題になっています。本種は作物を直接吸汁して加害するだけでなく、**トマト**や**キュウリ**の**病原ウイルスを媒介**します。

タバココナジラミには複数の**バイオタイプ※**が存在し、特に**バイオタイプQ**では薬剤感受性の低下が報告されています。また、令和4年度に病害虫防除所が行った調査で**タバココナジラミ**の発生ほ場の全てで**バイオタイプQ**の発生を認めました。そこで、**タバココナジラミバイオタイプQ**の幼虫の殺虫剤感受性検定を実施しましたので、その結果をお知らせします。

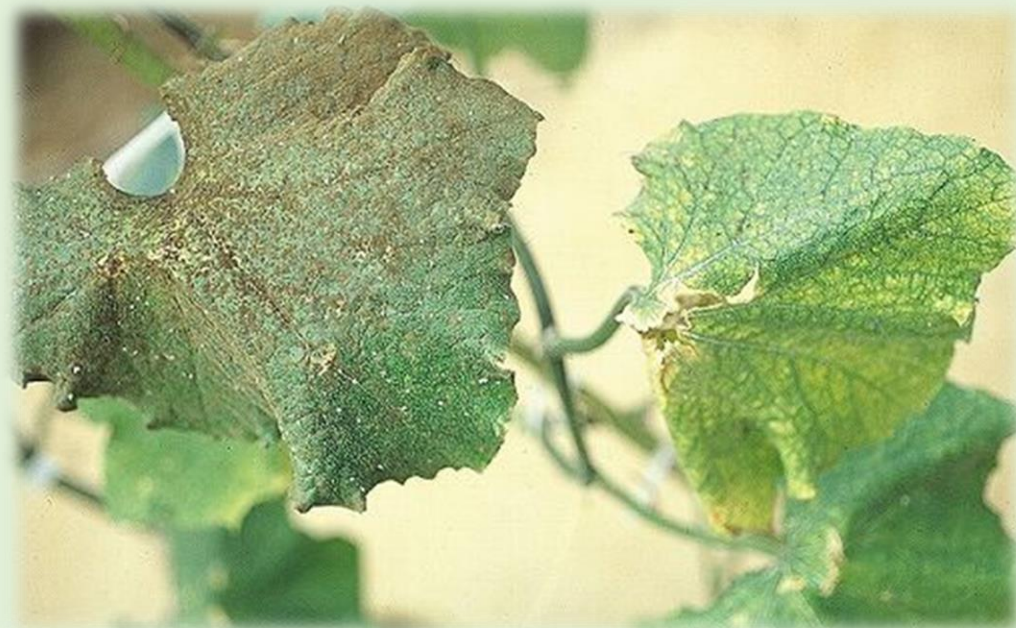
※**バイオタイプ**: 外観で区別できず、遺伝子型や生物学的特性が異なる系統



タバココナジラミ



タバココナジラミ幼虫



きゅうり すず病

1. タバココナジラミバイオタイプQ幼虫の殺虫剤感受性

令和4年に京都府南部の施設トマトから採集して累代飼育した系統の3齢幼虫に対する殺虫剤の殺虫効果を調べました。その結果、補正死虫率が90.0%以上(◎)となった薬剤は、ディアナSC、アグリメック、アニキ乳剤、コロマイト乳剤、グレーシア乳剤でした(表1)。本虫の殺虫剤感受性は薬剤の種類及び発育段階により異なるため、成虫の殺虫剤感受性検定を予定しています。

2. 防除上の注意事項

- (1) 開口部すべてを0.4mm目合いの防虫ネットで被覆してください。
- (2) 黄色粘着ロールを開口部やハウス内に展張してください。
- (3) 近紫外線カットフィルムを使用してください。
- (4) 育苗期及び発生初期の防除を徹底してください。
- (5) 薬剤で防除する場合は、葉裏までかかるようにていねいに散布してください。
- (6) 同一系統の薬剤の連用は薬剤感受性の低下につながるため、ローテーション防除を実施してください。
- (7) ハウス内やその周辺の雑草や野良生え作物は適切に除去してください。
- (8) 捕食性天敵、微生物農薬を有効利用してください。
- (9) 黄色粘着板を吊り下げて、コナジラミの発生を把握してください。

※ 農薬の使用に当たっては、ラベル及び最新の使用方法や注意事項を必ず確認してください。また、各薬剤の使用回数を守るとともに、同一成分を含む農薬の総使用回数についても注意してください。

表1 タバココナジラミバイオタイプQ3齢幼虫に対する各種薬剤の殺虫効果

IRAC コード	農薬名	殺虫効果	希釈倍率 ※1	(参考)コナジラミ類への農薬登録の有無 ※2				
				ト マ ト	き ゅ う り	と う が ら し 類	と う が ら し 甘 長	な す
4A	ベストガード水溶剤	×	1000	○	○	○	×	○
	アルバリン顆粒水溶剤	△	2000	○	○	○	×	○
	モスピラン顆粒水溶剤	×	2000	○	○	×	×	○
4C	トランスフォームフロアブル	×	1000	○	○	×	×	○
5	ディアナSC	◎	2500	○	○	×	×	○
5	ダブルシューターSE	○※3	1000	○	○	○※4	×	○
6	アグリメック	◎	500	○	○	×	×	○
	アニキ乳剤	◎	1000	○	○	○	×	○
	アフーム乳剤	○	2000	○	○	×	×	○
	コロマイト乳剤	◎	1500	○	○	×	○	○
9B	コルト顆粒水和剤	×	4000	○	○	○※5	○	○
21A	ダニトロンフロアブル	○	1000	○※6	×	×	×	×
23	クリアザールフロアブル	○	2000	○	×	×	×	×
28	ベネビアOD	○	2000	○	○	×	×	×
	ヨーバルフロアブル	×	2500	○	○	×	×	○
30	グレーシア乳剤	◎	2000	○	○	○※4	×	○
34	ファインセーブフロアブル	×	1000	○※6	×	×	×	○※6
-	サンクリスタル乳剤	×	300	○	○※7	○※7	○※7	○

◎:死虫数が90.0%以上、○:70.0~89.9%、△:50.0~69.9%、×:49.9%以下

※1 供試した希釈倍率である。

※2 各薬剤の登録の有無は令和6年3月29日現在のものである。

※3 ダブルシューターSEは有効成分について個別に試験を行った。

※4 ピーマン及びとうがらし類への登録

※5 とうがらし類(甘長とうがらしを除く)への登録

※6 タバココナジラミ類(シルバーリーフコナジラミを含む)への登録

※7 野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)への登録

作物分類の改訂により、「とうがらし類」がなくなり、「ピーマン及びとうがらし類」となりましたが、「とうがらし類」に登録のある農薬は「とうがらし類」に含まれる作物に使用可能です。

「とうがらし類」に登録があれば「甘長とうがらし」に使用可能です。

参考資料

農薬登録における作物分類

「農薬取締法改正」「2019/7/1」により、適用作物のグループ化及び分離化が行われました。グループに属する作物は、グループ登録薬剤の使用が可能です。同時に「個別に登録のある作物」もあり、両方使用可能です。

作物分類表(抜粋)

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名、 地方名、品種名等の例	備考(収穫部位等)
野菜類	なす科 果菜類	—	なす		果実を収穫するもの
		—	トマト		果実を収穫するもの。直径3cm以下のものは含まない。
		—	ミニトマト		果実を収穫するもの。直径3cm以下のもの。
		ピーマン及び とうがらし類	甘長とうがらし	伏見とうがらし、万願寺とうがらし、鷹峯とうがらし、ひもとうがらし	果実を収穫するもの。未成熟の状態で利用する甘味種。
			ししとう	ししとうがらし、獅子唐、葵ししとう	
			ピーマン	大獅子、カリフォルニアワンダー、カラーピーマン、オランダパプリカ	果実を収穫するもの。
	葉菜類	非結球あぶら な科葉菜類	こまつな	小松菜	茎葉(花茎がのびだす前のもの)を 収穫するもの
			みずな	みずな(京菜、水菜、京水菜)、み ぶな(壬生菜)	
			なばな類	なばな(なのはな、はなな)、のら ぼうな(のらぼう菜) 他	茎葉及び花蕾を収穫するもの
			作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に 含まれる。		茎葉(花茎がのびだす前のもの) 又は茎葉及び花茎を収穫するもの
	あぶらな科 野菜(花蕾 及び茎)	はなやさい類	カリフラワー	はなやさい、さんごしょう、ロマネス コ、カリフローレ	花蕾及び花茎を収穫するもの
			茎ブロッコリー	スティックセニョール	
			ブロッコリー		
		あぶらな科茎 野菜	コールラビ	球茎カンラン、蕪キャベツ	肥大した茎を収穫するもの
			ザーサイ	茎タカナ、海野(肥大茎)、四川搾菜 (肥大茎)	